

事業所名: グループホーム かいぜ

作成日: 平成 29 年 3 月 17 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	今後も排泄に関するアセスメント(有する能力、出来そうな能力)を強化し、事前誘等をさりげなく行い、少しでも自立支援に繋がる取り組みを行う予定である	布の下着で排泄が気持ちよく出来る様に、自立支援を目指す	一人ひとりの排泄パターンを把握し事前誘導を行う。様子を見ながらリハビリパンツから、布の下着に徐々に変えていく	12 ヶ月
2	3	地域住民の方々の交流が多い地域でもあるが、高齢化は進んでいる。今後も引き続き、「地域の未来」や「この地域に必要なもの」等を含めて運営推進会議の議題を検討し、「今後の地域を考える」機会にしていく予定である	地域との交流・協力を深めれるよう推進会議を通して働きかけたい	推進会議で参加者から意見を聞きながら議題を決め目的を共有していきたい(一年目は防災について)	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月